

## 特別演奏会のご案内

2003 年 8 月 2 日 (土) 18:00 開演  
世田谷中央教会 (桜新町)  
入場無料

東京バッハ合唱団では、毎年夏に長野県野尻湖畔の教会で特別演奏会を開催していますが、今年はその 1 週間前に東京でも、同じプログラムによるコンサートを、ふだん練習場にお借りしている世田谷中央教会で開催します。お仲間をお誘いあわせのうえ、お気軽にご来場ください。お問合せは、合唱団事務局まで。

### 特別演奏会 プログラム

**カンタータ第 138 番 (なにゆえ わが魂 うなだるるや)**  
1) 合唱、5) パス・アリア (斉唱)、7) コラール

**カンタータ第 139 番 (幸いなるかな 幼な児のごとく)**  
1) 合唱、2) テノール・アリア (斉唱)、6) コラール

ヴァイオリン独奏  
**(無伴奏パルティータ第 2 番) 二短調 BWV1004**  
アルマンド、クーラント、サラバンド、ジーク

**カンタータ第 26 番 (はかなく むなしき 地なるいのち)**  
1) 合唱、6) コラール

**カンタータ第 30 番 (喜べ 救われし民)**  
5) アルト・アリア (斉唱)、6) コラール  
10) ソプラノ・アリア (斉唱)、12) 合唱

ピアノ = 内山亜希  
ヴァイオリン = 小田幸子  
合唱 = 東京バッハ合唱団  
指揮 = 大村恵美子 (BWV138, 139)  
橋本 真行 (BWV26, 30)

### 訳詞と解説

大村 恵美子

(BWV26 と BWV30 については、「月報」3月号、4月号を参照)

### カンタータ第 138 番 (なにゆえ わが魂 うなだるるや) Warum betrübst du dich, mein Herz? BWV138

#### 1. 合唱 ... (第 1 詩節)

(テノール)

なにゆえ わが魂 (たま)

うなだるるや なんじ

(コラール)

わが魂 うなだれ

わずらいに 沈む

世の 宝に とらわれ

(アルト)

ああ 重荷 わが胸 ふさぐ

朝夕に 悩み われを 襲う

われをば 誰か 悪しき この世より

救い いたさんや

みじめなる われに

ああ 死こそ 願ひ

ただ よりたのめ

創り主なる 主を

#### 2. レチタティーヴォ (バス)

怒りの 日に 主は われを

苦しみに 落とし

蓄 (たくわ) えも なく

涙の 酒 注がるるなり

喜びに 代えて

いかに 務め 果たしえん

歎き 涙に 明け暮るる われは

#### 3. 合唱 ... (第 2 詩節)

主は 見捨ておかず

なが 痛み 知りたもう

天地の 主なれば

(ソプラノ)

いかに 神は

地の 獣 (けもの) 小鳥らを 養ひ

満ち足らせたまえど

ただ 哀れなる われ

糧 (かて) を 得る すべも 知らず

いづくに 助けを 見いださん

### 会場ご案内

サザエさん通り

会場 = 世田谷中央教会

三井住友銀行

田園都市線・桜新町駅

至・渋谷

至・中央林間

父なる なが神  
つねに 助けまさん

初演:1723年9月5日(三位一体節後第15日曜日),  
ライブツィヒ.

(アルト)

見捨てられ  
わが 貧しき さま  
主 疎(うと)んぜしや  
憐れみたましい 主は  
悩みよ 悩み  
朝夕 あらたに なれば  
われを 襲うや  
いよよ 歎かん  
かかる われを  
救いいたすは 誰ぞ

父なる なが神  
つねに 助けまさん

4. レチタティーヴォ (テノール)

いかなる 慰め  
主は 見捨てたまわす  
されば われは 忍びて 待たん  
世に 厭(いと)わるとも  
重荷 ゆだねん 喜びもて 主に  
今日ならずとも  
主 あす 救いまさん  
されば 悩みを 枕に 秘めて  
慰めのみ 心に 満たさん

5. アリア (バス)

主こそ わが 望み  
ただ 主に ゆだねん  
わずらいも いま なく  
乏(とぼ)しきを 歎かじ  
主こそ わが 望み  
大いなる 悩みにも  
主は わが 父 喜び  
くしき み手もて  
われを 支えたもう

6. レチタティーヴォ (アルト)

いま やすけく 憩わん  
さらば 煩(わずら)いよ 別れん  
われ 生く み国のごと

7. コラール ...(第3詩節)

わが 父に ませば  
なが 子を見捨てず  
み胸に 寄らん  
地にて よるべなき  
土塊(つちくれ)なる われ

作者不詳のコラール「なにゆえ わが魂 うなだるるや」“Warum betrübst du dich, mein Herz“(1560頃)の第1,2,3詩節を合唱に用い,苦悩する心の内面を,独唱のさまざまな形態とともにドラマティックに展開してゆく,独得なコラール・カンタータ.

オーボエ・ダモーレ2,弦合奏と通奏低音で,衣食を思い煩うことなく,神の国と神の義を求めよ,という聖書の教え(マタイ6:24-34)を追求する.

2. 4. 6.と3回現れるレチタティーヴォに加えて,1.と3.でも,コラールに基づく合唱の合い間にレチタティーヴォの部分がおかれて(1.ではテノールとアルト,3.ではソプラノとアルト),思い乱れる内面のゆらぎを表現する.

唯一まとまった形で歌われる5.のバス・アリアは,<喜びの動機>の躍動する明かるい二長調,4分の3拍子で,主への信頼と望みを歌う.のちに《小ミサ曲ト長調》BWV236のなかに「グラツィアス」(主への感謝)として転用された.

最終の7.コラールでは,1.,3.と同じ旋律ながら,8分の6拍子になり,フレーズごとに歌いきる合唱の簡潔さに比して,オーボエ・ダモーレ2本による3度並行の動き,第1,第2ヴァイオリンによる32分音符の華やかなパッセージ,ヴィオラと通奏低音による8分音符のしっかりとした足取り,といった多層的なオーケストラの協奏を用い,面目を一新させた力強い結論を提供している.

### カンタータ第139番 (幸いなるかな 幼な児のごとく) Wohl dem, der sich auf seinen Gott BWV139

1. 合唱 ...(第1詩節)

幸いなるかな 幼な児のごとく  
主に 依れる者  
罪 この世 すべて  
脅し 憎めど  
なお 喜びあり  
主 わが友 なれば

2. アリア (テノール)

主 わが友  
仇(あだ)の 猛(たけ)るも むなし  
憎しみ 受くれど  
慰め わが うちにあり  
ああ まこと 少なき者  
絶えざる いつわり  
われには 届かず

嘲り われを 損(その)う こと なし

3. レチタティーヴォ (アルト)

猛る 狼の なかに  
主は 弟子を おくる  
恥と 嘲りもて  
謀(たばか)り 窺(うかご)う  
主に 向かい  
み言葉 すぐれたれば  
われをも 救いいたさん

4. アリア (バス)

わざわざ われ 囲み  
重き 枷(かせ) 打ちこむ  
救いの 手 いま 現る  
かなたより 射す 光  
主こそ こよなき  
われらの 味方と  
ややに われ 悟る

5. レチタティーヴォ (ソプラノ)

わが うちに 重き 罪  
担いゆくとも  
主は 憇(わ)せたもう  
主に 返しまつる  
内なる すべて  
嘉(よみ)したまわば  
罪 消え去り  
サタン 退く

6. コラール ... (第5 詩節)

黄泉(よみ)の 軍勢も  
死の 棘(とげ) すらも  
世の 驕(おご)り  
われを 損(その)うこと なし  
主こそ わが 守り  
わが 友 なれば

初演：1724年11月12日(三位一体節後第23日曜日), ライプツィヒ。

前年(1723年)に作曲されたカンタータ第138番と同様、オーボエ・ダモーレ2本と弦合奏、通奏低音というつましい楽器編成で、J.Ch.ルーベ作のコラール「幸いなるかな おのが神に依れる者」Johann Christoph Rube “Wohl dem, der sich auf seinen Gott“ (1692)に基づくコラール・カンタータ。ただし旋律は、それよりも古いシャイン Johann Hermann Schein (1586-1630, 以前のトマス・カントル)のものとなる。

この日の聖書章句は、税金についてイエスに質問するファリサイ派の人々の偽善を題材としているが、バッハはそれを裏返した形で、幼な児のように純粋な神への信頼を歌うカンタータとして作った。

第138番にくらべて、苦悩から解放へのドラマとしてではなく、まず迷いのない神への信頼を、伸びやかに明かるく歌いはじめ、わが友としての身近な主とともにあれば、狼のなかに遣わされた羊のような自分も、世のあらゆる挑戦に立ち向かい、わが内なる罪も、死の怖れさえも、自分をそこなうことがない、と、悲愴な覚悟よりも、ゆとりのある心境から、つぎつぎと活気に溢れる歌が歌いつがれる。

6.の最終コラールで、簡潔に4声体として提示される基調コラールは、バッハが同年4月初演の《ヨハネ受難曲》で、全曲の中心思想を表明するキーポイントとした(前後のシンメトリー構成の中心軸をなす)、あの重要な第22曲と同じ旋律だったと気付かせてくれる。

(《ヨハネ受難曲》第22曲「とらわれし汝(なれ)は / 牢獄(ひとや)に入りて / 解き放ちたまいぬ / われらみ民を / 鎖 断ちしものは / 主の苦しみのみ」)

\*

昨年、闘病中の団員柳沢清さんが、これら2曲のカンタータに共感された、その心のうちを辿ると、第138番で、過酷な地上の生活から浄化され、第139番で、友なるイエスにすべてを委ねて、あらゆる争いを天上の視点から見おろすことのできる、晴朗な幼な児にまで達して生を全うされた、柳沢さんの至福を祈ることができるように思われる。1年たつこの時期に、団員が声を合わせて、この、柳沢さんが地上ではなじむ余裕の得られなかった“愛唱歌”を、ささげたいと思う。

「バッハ・カンタータ 50 曲選」

CDの発行に寄せて

(1) 白木 博也 (後援会員)

バッハの唯一の欠点は、彼が出現すると、他の作曲家が頭から消え去ることである。

30歳代前半のある日、遂にバッハのカンタータに出会ったその時から、以前永遠の価値となっていたものが、概ね崩壊し去るのを知ることになる。

私流に言えば、芸術とくに音楽の普遍は、リアリズムと人間性の表出にあると考えており、この2つの事柄に満ち溢れているのがバッハである。

バッハのカンタータのアリアは、歌詞の心象とその場の情景が、鮮やかに目に浮かぶほどリアルであり、またコラールは、まるで民衆歌のように、庶民的喜怒哀楽の感情のほとばしりを歌った曲に思える。

日本語で歌う東京バッハ合唱団は、決して華麗ではないが、深くそして強く心に沁みわたるカンタータを聴かせてくれる。これは、適格な日本語訳詞と、団員が常にその訳詞により曲想を探り当てつつ歌う姿勢に、その根源があるのではないか。

読みやすい楽譜をたどりながら、CDによる多彩なカンタータ演奏を聴く喜びを満喫している。

(2) 花井 鉄弥・友子(後援会員)

カフェハウス・バッハでの大村先生の若々しいお写真(1985年)懐かしく拝見しました。しみじみと月日の経過が思われます。私共の入会させていただいたのもその頃か、すこし後だったかと思えます。それ以来一度の欠席もなく、すべての定期演奏会に出席させていただきました。

バッハの魅力にもまして、先生と団員の皆様との結びつきを肌で感じ、真摯な、演奏会への熱意にひかされての皆勤と思えます。私自身もずいぶん励まされました。先生、団員の皆様の日々の修練、開演までのご努力に比べれば何ほどのこともありませんが、私も家内も、十数年、皆様とともに何とか無事に、健康で、毎回共通のバッハの世界に身を浸すことができましたことを、幸せに思っております。

先生とバッハ合唱団の歩んで来られた長い道のりを心の記念として、発売のCDを購入させていただきました。ありがとうございます。

継続するは力なりとか、先生、団員の皆様のご健康と、地道に着実なご発展と成果を祈念申し上げます。

## アンメ牧師からのおたより

ベルリン、2月22日

親愛なる恵美子へ

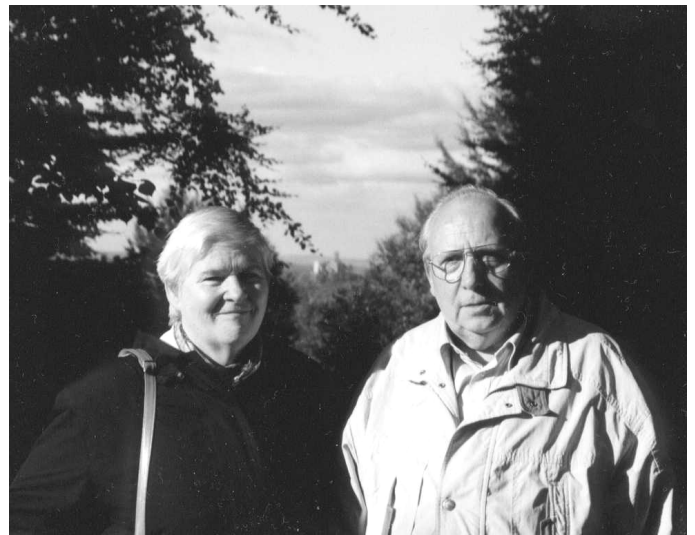
私たちが、あなたやバッハ合唱団のことを忘れてしまった、と置いていらっしやるでしょう。こんなにも長くお手紙をさしあげなかったことを、お許しください。でしょうか。

この何ヵ月、何年かの間起こったことを、すべてお話しすることはできませんが、それは、お会いしたときのことにしましょう。この手紙で、私たちがあなたの方や、バッハ合唱団の皆さんのことを思っていることは、お分かりいただけるでしょう。

あなた方がこちらにいらっしやられたら、どんなに素晴らしいでしょう。

5月28日から6月1日まで、ベルリンで第1回全

「バーバラとグンドルフ、アイゼナハにて。後方中央にワルトブルク城」



教派キリスト教会議 Ökumenische Kirchentag があります。またクラウスタル・ツェラーフェルトで9月29日から10月2日まで、ドイツ東アジア伝道会の大会があります。ここはハルツ山地の美しい町です。この時期がご都合が悪いなら、別の都合のよい時にいらしてください。11月だけは、ある教区のグループと旅行に出かけてしまいますが...

お手紙ありがとうございました。あなた方にとって、何もかもがうまくいっていますように。私たちは、「バッハ合唱団は、今度はいつ来るのか」とよく聞かれます。ドイツへの演奏旅行は、計画されているのでしょうか。まもなくあなたの誕生日ですね。お祝いを申し上げます、これからの新しい年にも神様の祝福がありますよう、願っています。3月9日はあなたのことを思っています。

ここでは、まだまだたくさんの仕事があります。礼拝、聖書講義、老人ホームや病院訪問、高齢教会員の誕生日の訪問、夕べの集い、家庭集会などです。仕事は喜びですが、でも多すぎます。協力者や牧師の数が減らされて、私たち「高齢者」も加勢しなければならないのです。

美しい街、アイゼナハで撮った写真を同封します。この街はよくご存じですね。バッハ合唱団とあなたは、ヨハン・セバスチャン・バッハが生後に洗礼を受けた、この街のゲオルク教会で[2回]演奏されましたから。

あなた方お二人と、バッハ合唱団の皆さんに心からのご挨拶を申し上げます。皆さんに感謝し、私たちも皆さんのことを忘れません。

あなたのバーバラとグンドルフより